

～「R3 JAなのはな米品質向上運動」実施中～
 目指せ！なのはな米1等比率95%以上！！

播種後の適切な水管理の徹底で、初期生育を確保しましょう！

1 出芽期以降の水管理

- カルパーコーティング … ・出芽期以降は、水深3cm程度の浅水管理
- 鉄コーティング … ・出芽期から本葉1葉期頃までは、ヒタヒタ水状態の飽水管理
- ・1葉期以降は水深3cm程度の浅水管理

(注:鉄コーティングは、カルパーに比べて出芽までに日数がかかります。)

- ・浅水管理時の入水は、朝または夕方に短時間で行い、日中は止水で3cm前後とし、初期生育を確保しましょう。
- ・出芽後に藻や表層はく離が発生した場合は、軽い田干しや水の入れ替えを行いましょう。

2 溝掘り・中干し

●溝掘り…6月上旬までに必ず実施！

- ・水管理をスムーズにし、中干しを効果的に行うため、中干し前に「溝掘り」を行いましょう。
- ・溝の形が崩れないよう、軽く田干しを行って土を固めた後、10～15条に1本の割合で掘り、水尻としっかり連結しましょう。

●中干し【開始時期：6月上旬～中旬】

- ・過剰分げつを抑え茎の充実を図るため、1m間の茎数が100本程度になったら、速やかに中干しを始めましょう。
- ・土の表面に小さな亀裂が入り、田面が硬くなるまで田を干し、出穂後20日間の湛水管理に備えましょう。
- ・乾きにくい場合は、田干しを数回繰り返しましょう。
- ・溝が埋まっている場合は、手直しをしてほ場全体が干せるようにしましょう。

直播は急速に分げつが増加しやすいので、**早めの中干し**を心がけましょう。



3 雑草防除

- ・稲の生育状況とノビエ等雑草の発生状況を確認し、適期に散布しましょう。

<体系是正剤(一発処理剤)>

除草剤名	10a当たり使用量	散布時期	使用上の注意
エンペラー1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期以降、 ノビエ2.5葉期まで	・湛水状態で散布し、散布後5日間は湛水状態 （水深3～5cm）を保つ。 ・散布後7日間は「落水」や「かけ流し」をしない。
アピログロウMX1キロ粒剤			
アールタイプ1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期以降、 ノビエ2.0葉期まで	
コメット1キロ粒剤			
ボランディアジャンボ	小包装10個(400g)		

※残草がある場合は、下表を参考に草種に応じた除草剤を散布しましょう。

雑草種類	除草剤名	10a当たり使用量	散布時期	使用上の注意
ノビエ	クリンチャー1キロ粒剤	1kg	播種後10日以降ノビエ3葉期まで	・湛水状態(水深3～5cm)で散布し、散布後5日間は湛水状態を保つ。【使用は収穫30日前まで】
		1.5kg	播種後25日以降ノビエ4葉期まで	
ノビエ広葉雑草	クリンチャーバスME液剤	薬量:1,000ml 希釈水量:70～100l	播種後10日以降ノビエ5葉期まで	・晴天日を選び、落水状態で雑草茎葉部に薬剤が付着するように散布する。散布後3～4日間は入水、落水しない。※展着剤は加用しない。【使用は収穫50日前まで】

4 葉いもち防除

葉いもちの発生を防止するため、防除を行いましょう。

散布時期	薬剤名	10a当たり散布量	使用上の注意
6月中旬	オリゼメート1キロ粒剤	1kg	・散布後4～5日程度は湛水状態(水深3～5cm)を保ち、7日間は「落水」や「かけ流し」をしない。

※ルーチンFSの種子塗抹処理、箱施薬剤の播種時土中処理を行っている場合は不要です。(不明な点は営農指導員にご確認下さい。)
 【農耕車等で道路を走行後、泥落ちした場合は、泥の撤去をお願いいたします。】